

2018年7月20日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

「お客さま救済訓練」の実施について

JR東日本水戸支社では、輸送障害発生時に、駅間で長時間停車した列車を想定した「お客さま救済訓練」を実施します。

酷暑期に冷房が故障した際の車内状況を社員自らが体感するとともに、速やかなお客さまへの降車のご案内を行えるよう努めてまいります。なお、車いすをご利用のお客さまや視覚障がいのお客さま等を想定し降車のご案内を行う訓練を実施いたします。

1 日 時

2018年8月24日（金）10時40分頃から12時40分頃まで

2 訓練場所

JR常磐線 内原電留線 電留2番線

（住所：茨城県水戸市 ^{みゆ}三湯町1066-4）

3 参加者

JR社員 約60名を予定



【昨年の訓練の様子（イメージ）】



【今回訓練を行う車両（E657系）】

4 訓練内容

(1) 車内温度体感訓練

酷暑期、車両故障で駅間に停車した際の車内状況を社員が体感することで、車内状況の理解を深め、迅速なお客さま救済の意義を再確認します。

(2) 駅間での長時間停車を想定した「お客さま救済訓練」

お客さま救済用ハシゴ・車載用ハシゴを組み立てて設置し、お客さまへの降車のご案内をします。

5 その他

ご取材を希望される場合は【別紙1】の取材申込書に必要事項をご記入のうえ、JR東日本水戸支社総務部広報室（FAX029-227-0304）までお知らせくださいますようお願いいたします。お申込みにつきましては、8月21日（火）15時00分までとさせていただきます。

なお、ご取材の際には自社腕章の着用をお願いいたします。